

グループホームこざくら  
令和7年度 第1回 地域連携推進会議 議事録

1. 日 時

令和8年3月21日（土）9時30分開会

2. 会 場

障害者支援施設こざくら学園 会議室

3. 出席者

- ・地域関係者1名・利用者家族代表2名・利用者代表2名・福祉有識者・経営有識者1名
- ・市町村担当者1名・施設長1名・施設職員4名

4. 欠席者0名

5. 議事録作成者 事務長

6. 議題・報告

- ①. グループホームこざくら概要説明について（資料1・施設パンフレット配布）
- ②. 権利擁護・虐待防止の取り組みについて（資料2）
- ③. 地域との関わりの現状報告について（資料2）
- ④. 意見交換 テーマ「地域に開かれたグループホームづくりについて」

7. 挨拶

開会にあたり、管理者より挨拶があった。

本会議は、グループホームの運営状況を地域へ報告するとともに、地域との連携をより一層推進することを目的として開催する旨の説明がある。また、資料「地域連携推進会議の手引き」を参考に本会議の趣旨や経緯、令和7年度から設置義務となる旨の説明があった。

8. 議長の選出について

会議を進めるにあたり地域連携推進会議規程第5条により、施設長からM地域連携推進員（福祉有識者・経営有識者）へ指名があった。副議長については特に選出の必要がない事を全地域連携推進員からの承認を得て確認された。M地域連携推進員が議長席に着く。以降の進行は議長（M地域連携推進員）が行った。

① 施設概要報告について

管理者より、グループホームこざくらの概要について次のとおり説明があった。

- ・利用者の尊厳を大切に、個別支援計画に基づいた支援を実施している

- ・日常生活支援（食事・入浴・排せつ等）
- ・日中活動および余暇活動の支援
- ・健康管理（服薬管理、医療機関との連携）
- ・地域交流の推進および安心して生活できる環境整備

また、職員体制について、管理者、サービス管理責任者、生活支援員、世話人が連携し、チームで支援にあたっている旨の報告があった。

〔施設見学〕 ご意見・ご感想記入用紙をお渡しした。

居室、共用スペース、食堂、浴室等の見学を実施し、防災設備や生活環境について説明を行った。見学後、意見交換を行った。

## ② 権利擁護・虐待防止の取り組みについて

次の取り組みについて報告があった。

- ・虐待防止委員会の設置および定期的な会議・職員研修の実施
- ・意思決定支援および見守り体制の整備
- ・ヒヤリハット報告の共有体制
- ・身体拘束は原則行わない方針であり、現在該当者なし
- ・苦情相談体制の整備（第三者委員の設置）
- ・防災訓練および感染症対策の実施

## ③ 地域連携の現状報告について

地域との連携状況について次の報告があった。

- ・小学校、中学校、他施設との交流
- ・社会見学（買物訓練）の実施
- ・地域行事参加の再開に向けた取り組み
- ・地域清掃活動への参加調整
- ・災害時における関係機関との連携体制整備

今後も地域に開かれた施設運営を推進していく方針が示された。

情報交換を行った。

- ・花火大会の夜店に行っている施設がある
- ・作った物を販売して地域交流している施設がある
- ・地域イベントで利用者さんがハンドベルを披露している

## ④ 意見交換 テーマ「地域に開かれたグループホームづくりについて」及び見学後意見交換

出席者より次の意見があった。

(地域関係者)

- ・居室等大変綺麗で広く環境が良い
- ・カロリー計算がされている
- ・夏場の高温等の管理をしっかり取り組んでいる

(利用者家族代表)

- ・居室の換気扇の掃除が必要（掃除機で吸うほどで完了すると思う）

(福祉有識者・経営有識者)

- ・色々な交流を望みます

(市町村担当者)

- ・Wi-Fi 完備良い
- ・部屋の香りが気にならなかった
- ・お風呂の手すりが正面1か所だったので、サイドに付けてはどうか
- ・手を繋ぐ育成会の皆様と交流を始めてみてはどうでしょうか

(利用者代表)

- ・特になし

## 9. 今後の予定

- ・地域連携推進会議は年1回以上の開催予定
- ・行事等について地域の方へ案内予定

## 10. その他

- ・月1回業務改善会議を行っている事を報告する。

以上をもって本日の議事を終了した。

## 11. 閉会

司会より閉会を告げ、会議を終了した。

令和8年3月21日（土）  
グループホームこぞくら  
地域連携推進会議 11時30分閉会